

緊急回覧

# 「一斉清掃」と「新旧組長会」

令和5年3月4日

中西町内会

## ◆一斉清掃について

3月12日(日)に予定されていた「町内一斉清掃」は「新旧組長会」もあつて、各ご家庭で適宜行ってください。

丸の内公園の除草も(あまり伸びていないので)行いません。

当日は各ご家庭で清掃をおこなっていただき、伐採した木枝などは、50センチ以下に切り揃えて、所定の日いつものゴミ集積場に出してください。

## ◆新旧組長会について

「新旧組長会」を3月12日(日) 午前10時より、中田町会館にて開催します。(★会場注意！)

2022年度と2023年度の組長は出席してください。

みなさんでお出かけ下さい

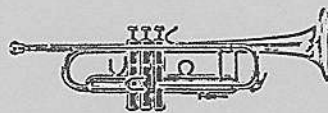
# 中田小学校 校庭

令和5年3月26日(日)

午前10時より午後3時まで [小雨決行]

模擬店 焼きそば・餅つき・赤飯・焼き鳥  
(予定) ピザ・綿菓子・ポップコーン  
フランクフルト・ゲーム等々

フリーマーケット



- ・中田小学校マーチングバンドの演奏  
【18年間連続 全国大会出場】《12時頃 予定》
- ・横浜隼人中・高等学校和太鼓部の演奏
- ・江戸の踊り「かっぽれ」

主催 中田小学校同窓会

後援 中田連合自治会

中田中学校PTA

東中田小学校PTA

協力 交通安全協会中田支部

中田小学校PTA

葛野小学校PTA

(白バイと写真を撮ろう)



## 【ご来場の皆様へのお願い】

- ・会場には一般車両の乗り入れは出来ません。車での来場はご遠慮下さい
- ・発熱、体調不良の方のご来場はご遠慮下さい
- ・学校敷地内ではマスクを着用して下さい、飲食は短時間でお願いします
- ・マスクを外しての大きな声での会話は控えて下さい。
- ・犬等のペットを連れての来場はご遠慮下さい
- ・ゴミはお持ち帰り下さい

フリーマーケットの参加者を募集中です。希望者は下記へ  
連絡先 中嶋 孝 [802]1558 FAXでお願いします。



- ☆子どものお友達作り
- ☆親同士の交流
- ☆親子遊び

子育て奮闘中のお母さんたちと楽しい時間を過ごします

#### ☆立場サロン

- ★日 時 第1水曜日 10:00~11:00 (8月、1月は休会)
- ★会 場 立場地区センター 2階和室
- ★持ち物 乳幼児はバスタオル、各自飲み物
- ★申し込み 前月25日まで
- ★定員 10組

#### ☆踊場サロン

- ★日 時 第2金曜日 10:10~11:10 (8月、1月は休会)
- ★会 場 踊場ケアプラザ3階
- ★持ち物 乳幼児はバスタオル、各自飲み物、室内履き、外履きを入れる物
- ★申し込み 前月末日まで
- ★定員 20組

#### ☆各自サロン共通

- ★対 象 中田地区に居住する乳幼児とその保護者
  - ★内 容 感染予防に気を付けた遊び・フリータイム
  - ★参加費 親子で100円
  - ★申し込み先 高橋 090-3240-2529
- 右のQRコードからもお申込みいただけます。

申し込みはこちら↓



☆諸状況により中止になる場合があります  
【スキップ】のホームページをご覧ください

(裏面に内容の予定表があります)



年間予定 (変更されることがあります。)

☆立場サロン

4月	ペープサート	10月	おもしろカードで遊ぼう
5月	大型絵本	11月	絵本
6月	歯科相談・	12月	クリスマス
7月	夏に向けて(保健師)	2月	ペープサート
9月	パネルシアター	3月	体を動かそう

☆踊場サロン

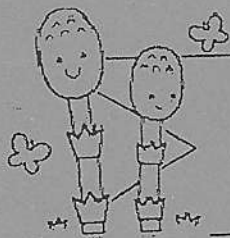
4月	ペープサート	10月	おもしろカードで遊ぼう
5月	リトミック	11月	リトミック
6月	大型絵本	12月	クリスマス
7月	歯科相談	2月	パネルシアター
9月	陣取りゲーム	3月	新聞紙で遊ぼう



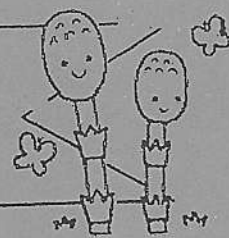
横浜市版民生委員・児童委員キャラクター


「よこはまミンジー」

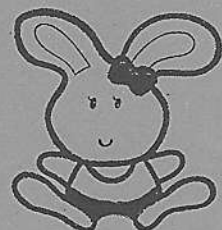




# 中田社協子育てサロン



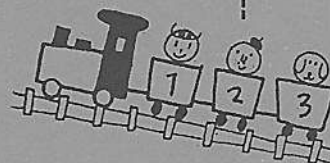
ママ！パパ！ かわいいおともだち   
 ♪ 私たちと楽しい時間を過ごしませんか！  
 楽しい子育て応援します。



◆ 日時 毎月 第4木曜日 (1月・8月お休み)  
 午前 10:30~11:30

※ 会場 葛野コミュニティハウス (葛野小学校内コミュニティ2階研修室)


令和5年	4/27	5/25	6/22	7/27	9/28	10/26
	11/23	12/21	(12月は第3木です)			
令和6年	2/22	3/28				



- ※ 対象 近隣に居住する乳幼児とその保護者
- ※ 持ち物 乳幼児のバスタオル ・ 上履き (スリッパ) ・ 各自飲み物
- ◆ 参加費 お子さん1人100円
- ※ 定員 15組 (30人まで) \*事前申し込み
- ※ 申し込み 毎月1日から ☎ 045-801-7726 (山上まで)



「マタニティマーク」


マタニティさんも大歓迎です   
 先輩ママとお友達に！

\* コロナウィルス感染状況、悪天候により中止になる場合もあります。

すきっぷ

ホームページをご覧ください



この取り組みは、中田地区の皆さんにご協力いただいた  
 賛助会費によって実施しています。 



# おどいば新聞

ケアプラザ



3月号

発行 横浜市踊場地域ケアプラザ  
住所 横浜市泉区中田東1-4-6  
電話 801-2920  
FAX 801-2923



体力が落ちてきたなと感じたら...



# 春から始める 体力アップ!

新規参加者募集中



効果的に体力アップ!!  
初めてでも続けられる  
踊場地域ケアプラザの体操教室♪



## ★体験会日程★

IMO体操	あじさい
4月5日(水)	4月7日(金)
10:00~11:00	13:20~14:20

ふまねっと  
4月13日(木)  
10:00~11:00



持ち物:動きやすい服装・上履き(かかとのあるもの)・水分

体験会のお申し込みは...

踊場地域ケアプラザ 電話:801-2922

# スマートフォンの

## 初めて始めて入門講座「アイフォン編」

スマートフォンと携帯電話の違いって？  
電話かけるのにどうしたらいいの？？  
文字の入力ってどうやるの？？  
ラインって線？？よくわからない？？  
メールとラインどうちがうの？？って  
あんな操作やこんな言葉

今更聞けないこんな  
言葉やあんな操作  
困っている方  
集まれ～

開催期間：4月12日～6月28日  
開催日：第2・4 水曜日  
時間：15:00～16:30  
開催場所：踊場地域ケアプラザ  
ボランティアコーナー

持ち物：iPhone (アイフォン)  
対象者：65歳以上の方  
定員：5名期間中固定  
募集開始日：3月12日(日)10時～ 電話：801-2114  
※お申込み多数の場合は抽選となります

## 歌うチャーミング体操



日程：第2第4火曜日（令和5年4月から6ヶ月）※8月8日はお休みです

時間：「座ったままでゆったりコース」午後1時30分～2時30分

「立って座ってるんるんコース」午後3時00分～4時00分

定員：各20名（先着）

料金：6ヶ月（11回）3,000円

場所：踊場地域ケアプラザ3F多目的室

申込：3月26日（日）10:00～受付開始 電話：801-2114

朗らかな表情を大切に、歌  
ながらチャーミングな作  
操を行います♪

介護予防、認知症  
予防は楽しんで♪



踊場地域ケアプラザでは毎月第1月曜日が  
清掃日となります。3階各部屋の利用なら  
びに予約はできません。デイサービスと  
相談事業は通常通り営業しております。

ご意見・お問合せは

電話 801-2920 (代表)  
801-2922 (地域包括)  
801-2114 (地域交流)  
FAX 801-2923  
Eメール shima@odoriba-cp.jp  
担当 嶋(しま)までお願いします

“あらゆる人の尊厳を守り、常に人が人として、文化的生活を営めるよう、その自立に向けた支援に努める”  
踊場地域ケアプラザは（福）神奈川県済会が運営しています。http://www.kyosaikai.jp/ ブログもあります

本紙を折る作業は地域ボランティアさんとゆたかカレッジ戸塚校の皆さんにご協力いただいております



# 中田かわら版 3月号

～中田地区の地域活動をお知らせします～

発行：中田地区経営委員会

協力：中田連合自治会 泉区役所

制作：中田かわら版制作編集委員会

横浜市踊場地域ケアプラザ

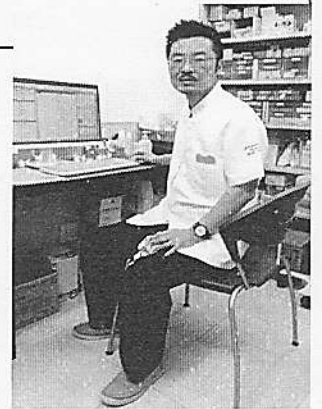
＜中田の医院探訪＞横浜中田皮フ科に聞く

寄稿

異業種×形成外科＝【モノづくり革命】×「総合医・複眼的医療塾」

横浜中田皮フ科 院長 川崎 裕史 (58)

「地域にこんなクリニックが！」という驚きが地域に愛情を感じ、誇りを持つきっかけになればと思い、当院の「複眼的医療塾」というコンセプトや私の「モノづくり革命」の記録を紹介させていただきます。



タイトルにある「形成外科」という科は皆様には馴染みの無い科であり、病院でも何をしているか分かりづらい科だと思います。「これからの時代は知識だけでなく AI に負けない人間にしかできない熟練の技術が必要」と考えて最初に形成外科・外科に入り、様々なプロジェクトに関わってきました。臓器毎に分断された医療を行う病院の中では「褥瘡チーム」「がん術後の機能再建」「顔面神経麻痺からの表情再建」「肝移植」など、「他科医師」、「他業種」と形成外科技術や発想を種に他職種連携という化学反応を楽しく感じていました。

本来、ヒトの体は各臓器で関連があり、最初の表情として皮膚に表れて来ることが多いものです。その後皮膚科開業を前提に整形外科・自由診療クリニックに勤務しました。一つの科だけや保険診療だけでは「見えてこない景色」や国境の垣根を超えた「総合的解決法」をご提示し「できることを積み上げていく技術・トレーニング法を伝える塾」のような場所でありたいと思っています。それが「総合医・複眼的医療塾」のコンセプトです。

例えば足について言えば、足のむくみ・外反母趾・タコ（胼胝）・巻き爪・爪水虫等でも同時に起きていることが多いため、皮膚科・形成外科・整形外科・内科それぞれの知識が必要です。三つの診療科に通院するのも患者様にとっては時間や費用負担がかかりますし、各々の先生の説明が混同して理解してしまう事もあるでしょう。まとめて「足病」とすれば歩き方指導・手術になりそうな足の血流なのかの判断・リハビリ方法・創処置・軟膏によるマッサージの方法・海外の治療法までまとめてお伝え出来ます。

※クリニックでも「オリジナル化粧品・日用品」の開発や「コロナ発熱外来を含む災害医療（県庁業務等）の体制づくり」に「モノづくり革命」の精神は続いています。

命拾いするだけが医療では無いと感じる患者様の「もっとよくなりたい、輝きたい。今よりもいい暮らしをしたい。」という想いに答えをだす「人生を良くする医療」を提供できるクリニックでありたいと思っています。

～一人ひとりがCO2を減らす努力をし、美しい地球を子どもたちに残そう！～



## ■「中田むかしの話」&lt;2&gt;

## 「白百合の庚申塚は古道の交差点」

元泉区歴史の会会長 宮本 忠直著

地下鉄中田駅北東の高台にある白百合公園一帯の字名<あざめい>を「庚申塚」という。庚申塔や道祖神塔、堅牢地神塔<けんろうじじんとう>といった民間信仰の対象となった石神仏が多く祀られていた塚があったことから名付けられた字名だろう。

ここには昔、この地域を東西南北に通じていた幾筋かの道の交差点があった。その一つは谷矢部道<やとやべみち>と呼ばれた東西に通ずる道である。



天正18年(1590)小田原城落城により秀吉から中田で蟄居<ちつきよ>するよう命ぜられていた石巻康敬(のち中田の殿様)が、初めて江戸に入る徳川家康に会うため中田の蟄居宿から庚申塚、谷矢部を通り五大夫橋<ごだゆうばし>へ向かったという。

その二は岡津道、または小田原道と呼ばれた丘陵上を南北に通ずる道で、汲沢の中村方面から戸塚高校、踊場交差点を通過して中田・さちが丘線を跨ぎ、白百合の東端から戸塚斎場の西側を抜け、領家の住宅地を通過して晋光寺裏の新しい住宅造成地から岡津町の天台に下りる。更に進めば名瀬で鎌倉道の「中の道」に通じている。中世には古東海道の脇道として使われていたとも言われている



庚申塔(左中央)の左側がT字交差点

古い道である。江戸初期の岡津陣屋の全盛期時代には、処刑される場所のある陣屋に近付くと罪人が腰を抜かしてしまったことから「腰抜け坂」の伝承も生まれた。その他、庚申塚には、踊場の峠が開鑿<かいさく>される前の戸塚道(大山道)、柏尾道、また戦国期の分国支配のなごりを今に伝える郷境道<ごうざけえみち>も通っている。

## 編集後記

◆ 昨年秋から編集委員会に加わり「中田かわら版」に関わらせていただき、中田の街の情報発信の仕方を考えていたら、泉区のシティプロモーションに力を入れる区役所が12月、「泉区SNSフォロワー等交流会」という会合を初めて開きました。ここでは「市民発!まちの魅力情報発信コミュニティ」の充実などをテーマに議論が行われ、嶋宏之編集委員が「中田かわら版」の取り組みなどを報告しました。7日にも<区長と語ろう!市民が発信「#住むなら泉区」座談会>が開かれ、嶋委員と鈴木が参加し、泉区の魅力の情報発信が盛んにおこなわれる街づくりを目指すアクションプランなどで意見交換をしてきました。誰もが情報の発信者になる時代です。「かわら版」を核にした中田からの話題発信が、さらに注目されるよう工夫していきますので、ぜひ皆さんから、ご意見・情報をお寄せください。(鈴木賀津彦)

◎発行: 中田地区経営委員会「かわら版」制作編集委員会

委員長 宮田貞夫 編集長 松本 正

編集委員: 山木重樹、小島敏子、田中進、河内満明、松本純子、佐々木弘美、鈴木賀津彦、嶋 宏之



# 令和5年度「町ぐるみ健康づくり活動」会員募集!

中田地区 保健活動推進員会 会長 乾 みさを

TEL 090-6184-7754

6180

保健活動推進員会では、令和5年度「町ぐるみ健康づくり活動」の会員を募集中です。最近、「つまづきやすくなった」「メタボが気になる」「健康に関心がある」そんな皆様、「町ぐるみ健康づくり活動」に気軽に参加してみませんか? ストレッチ体操・フラダンス・ヨガ・健康チェックにいたるまで、専門講師を招き、健康づくりに役立つプログラムを毎月行っています。



## 楽しく! 気軽に! 体を動かしてみませんか?

【活動場所】 立場地区セカ-・真生会地域交流室・踊場地域ケアプラザ 他 【持ち物】 上履き・タオル・飲み物  
<月1~2回、第1・第3土曜日>午前10時00分~12時00分 (受付: 9時30分~)

※ 動きやすい服装で気軽に参加して下さい

【参加費】 年会費 500円 (初回参加時に徴収させていただきます。)

【活動期間】 令和5年4月~令和6年3月まで (いつからでもご参加いただけます。)

▼令和5年度スケジュールの一部です。内容・会場等が変更になる場合もあります。

開催日	内容	講師	場所
4/15(土)	リズム体操	矢澤先生	立場地区センター
5/6(土)	健康チェック・健康講話	保健活動推進員、泉区保健センター	立場地区センター
5/20(土)	ウォーキング	保健活動推進員	野外
6/3(土)	ストレッチ体操	新藤先生	真生会地域交流室
6/17(土)	フラダンス	釜谷先生	立場地区センター
7/1(土)	リズム体操	矢澤先生	踊場地域ケアプラザ
7/15(土)	ヨガ	坂本先生	真生会地域交流室

## 【町ぐるみ健康づくり活動 申込について】

《

自治会》

### ● お申し込み方法

上記のスケジュール表の活動に、お問い合わせの上お越しいただき、お申し込みください。

### ● お問い合わせ先

各町内会・自治会の保健活動推進員もしくは、保健活動推進員会会長までご連絡ください。

推進員名

電話番号

( )

—

( )

—

( )

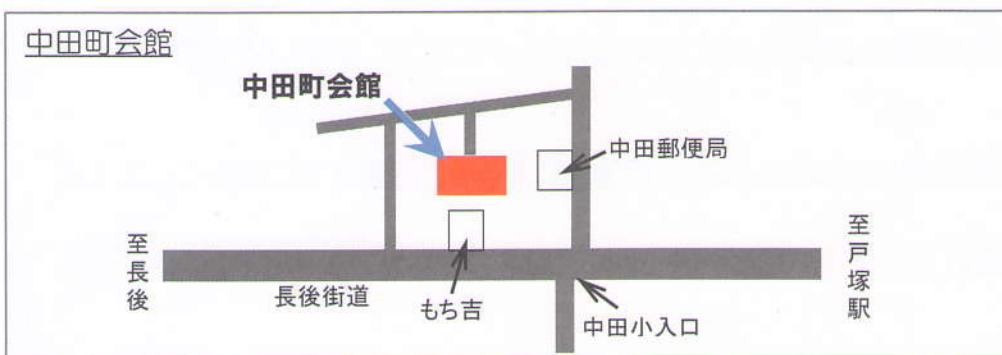
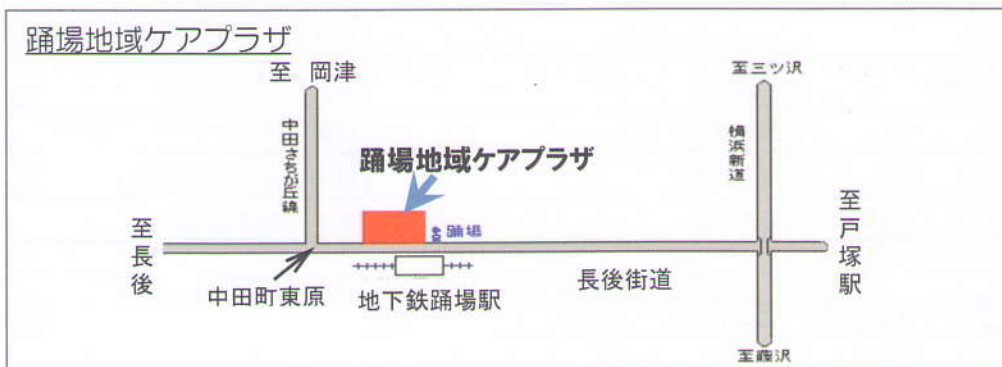
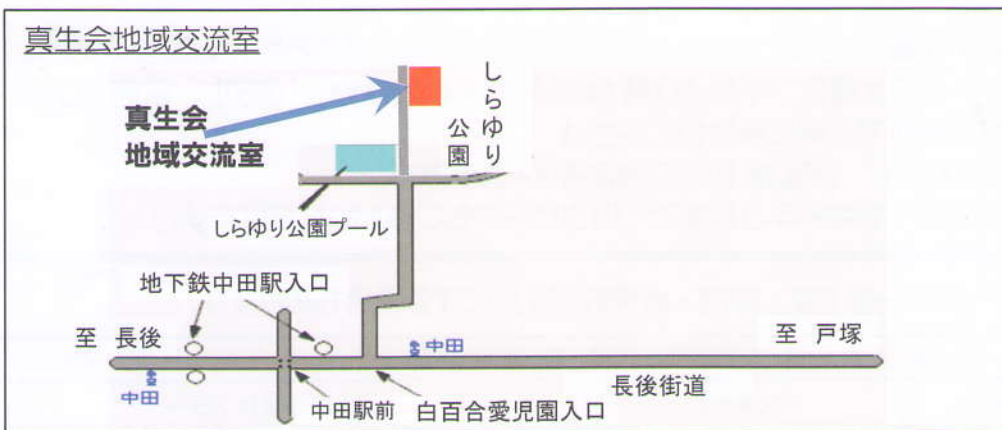
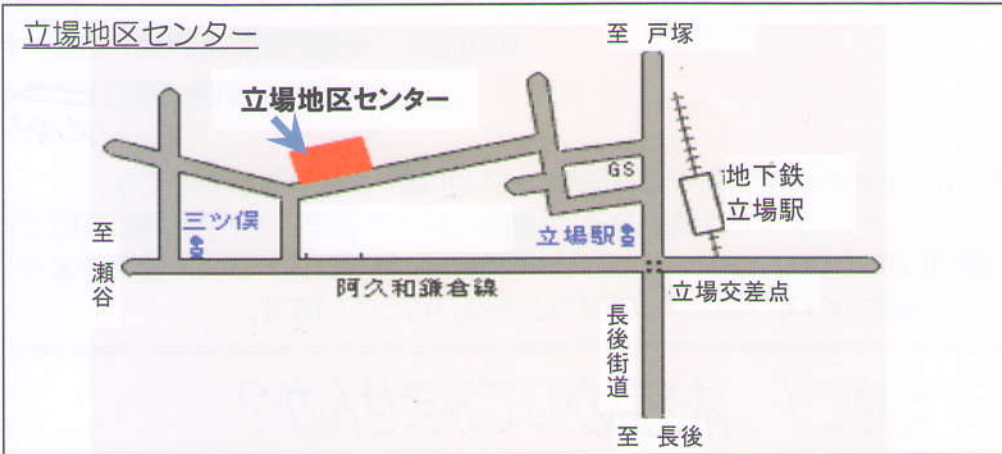
—

### ● 前年度の会員の方へ

活動参加時に事務局に継続の意思表示を、お願いいたします。住所連絡先などに変更がある場合は、お手数ですが所定の用紙にご記入をお願いいたします。



# 町ぐるみ健康づくり活動 活動場所地図



町ぐるみ健康づくり活動のお問い合わせは、各地域の保健活動推進員まで。



## ごあいさつ

中田地区保健活動推進員会 会長 乾みさを

中田地区の皆様には、日頃より保健活動推進員の活動にご支援・ご協力をいただき、ありがとうございます。

今年度は、新型コロナウイルスが第7波で大幅に広がりを見せたものの、少しずつ行動制限は緩和の方向に向かいました。横浜市の保健活動推進員の活動ではフレイル予防に力を入れています。感染を恐れて外出を避け、身体を動かすことが減ること、さらに人との交流が減ることでフレイルが進んでしまいます。日々の運動、人との交流、口腔衛生、十分な栄養の四つの柱でフレイルは防ぐことができます。

中田地区町ぐるみ健康づくり活動では、今年度も、マスク、消毒、換気、間隔をあけるなど、感染に気を配りつつ、楽しく元気に活動することができました。多様な活動を通して、会員の皆さんの健康を維持できるようお手伝いできたかなと思います。恐れず、参加することが第一歩です。現在、密にならない程度の人数で活動しておりますが、もっと多くの方々が参加できるようになることを期待しています。



### 保健活動推進員の活動内容

- ◇ 町ぐるみ健康づくり活動
- ◇ フレイル・生活習慣病・感染症の予防
- ◇ 中田連合自治会主催の文化祭への参加
- ◇ 禁煙のすすめ
- ◇ 一人暮らし高齢者の見守り

## こんにちは！泉区福祉保健センターです！

コロナ禍になって3年。みなさま、生活の変化はありますでしょうか。自宅で過ごすことが多かった今、運動不足を訴える方が増えています。そこで、今回は、「運動」についてお話します。

運動と生活習慣病には、強い関連があります。継続して運動を行えば、高血糖、脂質異常、高血圧などの発症や進行に大きく影響します。

1日 8000 歩のウォーキングや、水泳、体操等の有酸素運動は非常に効果があります。ここでは、自宅でもできる簡単な運動を紹介します。

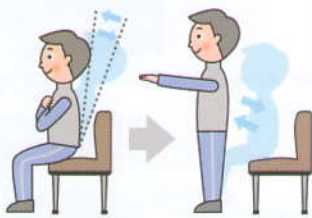


泉福祉保健センター  
福祉保健課 健康づくり係  
中田地区担当保健師 牧田 実樹

### 股関節の伸展/足の筋力強化

#### 椅子立ち(スクワット)

上半身を一度後ろに倒してから手を前に伸ばしてゆっくり立ち上がり、手を伸ばしたままゆっくり椅子に座ります。これを4回~8回、繰り返します。



### バランスの強化

#### ダイナミックフラミンゴ

左右それぞれ20~40カウント、数えましょう。



※膝、腰、股関節など、トレーニングをする部分に問題がある場合は、主治医に相談しましょう。

### — 運動のポイント —

★時間をかけない、今より+10分!

日常生活の中での“ながら”でOK!

★無理な運動はしない

きつい運動を行うのではなく、適度な運動を毎日継続することが大切!

中田地区保健活動推進員会は、「町ぐるみ健康づくり活動」を定期的で開催しています。ウォーキングや体操、健康チェックなどの活動も楽しく行っていますので、ぜひご参加ください。

泉福祉保健センターも、保健活動推進員の方々と一緒に、様々な取り組みを通じてみなさまの健康づくりを応援しています。コロナ対策を実施しながら、一緒に健康づくりをしていきましょう。



# 町ぐるみ健康づくり 活動報告

「町ぐるみ健康づくり活動」の一部をご紹介します。  
広報係員がレポートします！

## リズム体操<4月16日>

矢澤先生のご指導で、軽快なポップスに乗って、体幹を意識しながら上半身、下半身の関節と筋肉をほぐしてゆき、リズムに合わせて全身を動かします。今回は、特に、歩く際に転倒を防止するために、すり足にならずに歩幅を広く歩けるように、転びにくい体を作るために「腸腰筋」を意識した動きを多く取り入れました。腸腰筋とは、上半身と下半身をつなぐ大事な筋肉です。

後半は、優しいバラードに乗って、ストレッチを行い、体中の筋肉をほぐしました。

先生の説明はわかりやすく、よく理解できました。すっきりした体と、心地よい気分で帰途につきました。(Y)



## 健康チェック・健康講話<5月7日>

健康チェックは、背丈の計測、体組成測定器を使った体重・基礎代謝・骨格筋率・体脂肪・BMI・内臓脂肪・体年齢の7種類を一度に測定、その後血圧、握力等を測定し参加者の健康状態の数値化一覧表の作成から始まりました。(例年は肺活量チェックをするのだが、今年もコロナ対応のため中止となった。)

次に、数値化一覧表を基に鍋木先生から数値の各々の意味と、対応の仕方についてそれぞれのタイプ別毎に、日常の生活の中で特に気を付ける事等のアドバイスがありました。(S、Y)

### 健康チェック



### 健康講話



## ウォーキング<10月15日>

前日までの雨で不安でしたが、朝はくもり空、9時に地下鉄立場駅に集合。今日のコースは、四谷交差点から第六天神を通り、鍋屋交差点そして、ゴールは天王森泉公園。ここには、古民家、ワサビ田、竹林、野の花苑などがあり参加者の皆さんの期待が膨らみます。

5月は、途中雨がひどくなり引き返しましたが、今回は途中、日が差し汗ばむくらいの天候になりました。第六天神で途中休憩し、天王森泉公園には10時到着。そこで自由行動となり、裏山の散策等で皆さん綺麗な小川や竹林を堪能していました。帰りは金色の稲穂が広がる田んぼの中道と、清流和泉川の脇を通り、下飯田駅にて解散しました。

景色も天気も良く、すがすがしい半日でした。(H)





## フラダンス<6月18日>

おなじみの釜谷先生は、いつも元気、いつも本気で私たちの健康に力を貸して下さる先生。今回は、美しいフラの手を教えていただきました。ナミ（波）とウミ（海）の入った、ダブルフラバンス。今回は、2番までやって終了しました。一步前進なのかな？と、皆さん輝いていました。

次回までを楽しみに、自分の頭を信じて、なんて、小さな幸せを感じられた一日でした。感謝です。この講座をずっと続けてほしいです。（O、A）



## ヨガ<7月16日>

坂本先生から、なぜヨガを続けることが出来たのか、ご自分の体験に基づいてお話がありました。先生は、いろいろスポーツを試みたものの、どれもうまくゆかず頓挫してしまったとのこと。そんな中、出会ったのがヨガだったそうです。何よりも良いと思ったのが、「無理しなくて良いのだよ、出来るところまでで良いのだよ、人間は続けていると段々できるようになるのだよ。」だったそうです。「人って続けているとできるようになってくるのです。だから今日は、体に優しく語りかけながら、体と相談しながら、頑張ることなく進めてゆきましょう。」との事で、椅子に座ってのストレッチからマットを使っての全身の関節や骨との対話は、リラックスと心地よい汗をかいた90分でした。（S、S）



# 文化祭

<11月6日>

中田小学校にて、中田連合自治会主催の文化祭が開催され、保健活動推進委員会は「健康チェック」を行いました。

グラウンドの会場で、「血圧、握力、足指力、身長、体重、体組成」を測定し、結果説明を行いました。また、ヘルスマイトさんによる食生活の指導・相談を実施し、体育館では町ぐるみ健康づくり活動のパネル展示を行いました。

当日は天候にも恵まれて、小さなお子さんからご年配の方まで、118人と多くの方々に健康チェックにご参加いただきました。皆さん、ご自身の測定結果を興味深くご覧になっておられました。ご参加された多くの皆様が、ご自身の健康に興味を持つとともに、保健活動推進員の活動をご理解いただく良い機会になりました。（Y）

健康チェック会場



健康チェックの様子



体育館でのパネル展示







募集中!

健康作りは地域から!



# 中田地区 町ぐるみ健康づくり活動

健康に関心のある方、地域で行っている健康づくり活動に気軽に参加してみませんか?  
年齢に関係なく、どなたでも参加できます。ぜひ直接会場にお越し下さい、お待ちしております。

【活動場所】 立場地区センター・真生会地域交流室・踊場地域ケアプラザ・他 【持ち物】 上履き・タオル・飲み物  
<月1~2回、第1・第3土曜日> 午前10時00分~12時00分 (受付: 9時30分~)

※ 動きやすい服装で気軽に参加して下さい

【参加費】 年会費 500円 (初回参加時に徴収させていただきます。)

【活動期間】 令和5年4月~令和6年3月まで (いつからでもご参加いただけます。)

▼令和5年度スケジュールの一部です。参考になさって下さい。

スケジュールは、変更となる場合があります。詳しくは各地域の保健活動推進員までお問い合わせください。

開催日	内容	講師	場所
4/15(土)	リズム体操	矢澤先生	立場地区センター
5/6(土)	健康チェック・健康講話	保健活動推進員、泉区保健センター	立場地区センター
5/20(土)	ウォーキング	保健活動推進員	野外
6/3(土)	ストレッチ体操	新藤先生	真生会地域交流室
6/17(土)	フラダンス	釜谷先生	立場地区センター
7/1(土)	リズム体操	矢澤先生	踊場地域ケアプラザ
7/15(土)	ヨガ	坂本先生	真生会地域交流室

## 係別活動報告

保健活動推進員会では、推進員全員がそれぞれの係に分かれ、中田地区のみなさまが気軽に、楽しく参加できる「健康づくり活動」の企画・検討を行っています。

会員の皆様に運動習慣作りの一環として、ヨガ、フラダンス、ストレッチ、リズム体操などの体験をしていただいています。また、健康チェックを、年に数回行うことにより、ご自身の健康状態を知るきっかけとしています。更に、保健師さんの最新健康講話もあるこの活動に、ぜひご参加ください。お待ちしております。

### 町ぐるみ係



### 文化祭・健康学習係



3年ぶりに文化祭が開催され「町ぐるみ健康づくり活動」を紹介するポスター展示と「健康チェック」を行いました。健康チェックに118名の方が来場され、結果に一喜一憂する笑顔に溢れました。一緒に喜んだり、考えたりした一時でした。また、3月には楽器を使って学ぶ初めての健康学習を企画しました。

年3回(5、10、3月)、土曜日午前中に実施しています。目的地まで、約1時間の行程です。案内は1か月前の町ぐるみ活動でお知らせしています。住んでいても知らないところはたくさんあり、地域の新発見に出逢えます。みんなで歩かば楽しいですよ。皆様のご参加をお待ちしています。

### ウォーキング係



### 広報係

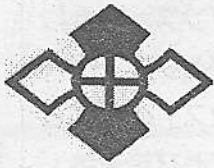


各種企画の取材活動を行い、年度末に本誌を発行しています。私たち保健活動推進員の活動を広く知っていただき、また、各種企画に多くの方々にご参加いただけるよう、情報発信をしています。

## ～ 編集後記 ～

私たち保健活動推進員は、横浜市から委嘱を受け、福祉保健センター・地域団体等と連携して地域の皆様の健康づくりのお手伝いをさせていただいています。これからも、中田地区の皆様が気軽に参加していただける「健康づくり」を考え、発信してまいります。皆様方のご参加をお待ちしております。





中 田 小

令和5年3月1日

## 学 校 教 育 目 標

さわやか笑顔中田っ子 思い合い ひびきあい  
共に生きる力を育てます。

## 中田小ホームページ

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nakada/>

「光の春」を迎えて

校 長 中村 真弓

インフルエンザで学級閉鎖の出た2月も終わり、年度末の3月を迎えます。まさに「三寒四温」という気候で、少しずつ春の訪れが感じられるようになりました。日も長くなり、「光の春」を実感できるこの頃です。学校の「ほたるの里」では紅白の梅が咲き誇り、まだ小さい桜のつぼみもあとひと月もすれば開花を迎えることでしょう。

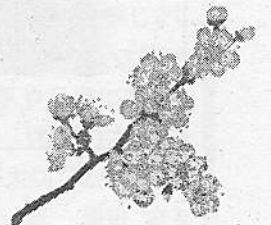
保護者、地域の皆様には、今年度も学校へご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆様のご理解とご協力なくしては成り立たない中田小学校です。職員一同よりお礼を申し上げたいと思います。少しずつ行事ができるようになったとはいえまだ制約がある中で、子どもたちは年度末を迎えて卒業・進級への期待に胸をふくらませています。年度末まで、変わらずご支援いただければ幸いです。

2月には今年度の教育活動を振り返り、次年度からどのように改善していくかを教職員で話し合いました。次のことについて4月から変更いたしますので、ここにお知らせいたします。ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

- 朝の開門時刻を 8:05~8:20 と5分間延長します。開門時間が短いために、門や交差点付近に児童が集中することを解消するためです。また、登校班長が腕時計を持つようにし、時間差で登校できるようにします。この件については、4年度のPTA 校外委員会の皆様にご尽力いただきました。ありがとうございました。
- 中田踊場地区の現5・6班の下校ルートを、防犯面の観点から見直し、変更します。登校は南門から、下校は正門からとなります。こちらも校外委員会の皆様にご協力をいただきました。
- 児童の給食当番の白衣の個人持ちを可とします。詳細は改めてお知らせします。
- 利便性向上のため、様々なお知らせ文書等をデジタル化します。年度初めから順次取り組む予定です。
- 社会教育への移行をめざし来年度で最終の3年目となる「中田小学校マーチングバンド」ですが、名前を「中田ジュニアマーチングバンド」とし、中田地区のバンドとして出発します。中田小のマーチングバンドを母体として東中田小学校で希望する児童も参加します。ご理解いただきますよう、お願いいたします。

令和4年度も後1か月となりました。17日には138名の卒業生が巣立っていきます。下級生のよき手本となり、リーダーシップを発揮してくれました。地域、保護者の皆様には、これからも地域で温かく見守っていただければ幸いです。

令和5年度も引き続き、子どもたちと中田小学校をよろしくお願いいたします。

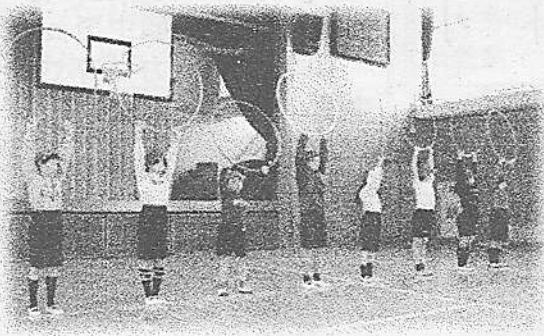




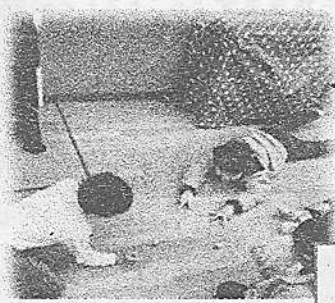
# 児童の 学習の 様子

6. 7. 8. 9組

「がんば いいね 学  
習発表会」笑顔で楽し  
く気持ちを合わせてが  
んばろう



「きつねダンス」に合わ  
せて縄跳びとダンス、  
「ひげダンス」のリズム  
に合わせてとび箱を跳  
び、「ミックスナッツ」  
の曲に合わせてフラフー  
プの演技を披露しまし  
た。



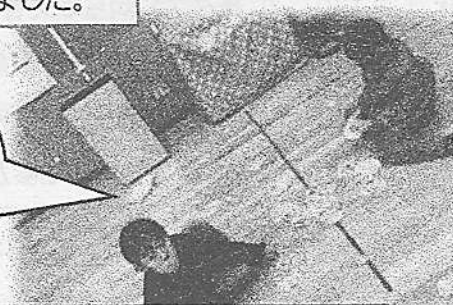
こま回し、  
くるくる回っ  
て楽しいな。



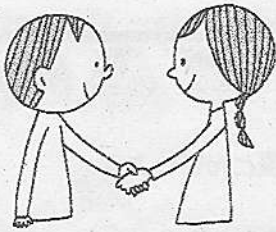
学年で昔遊びを行いました。  
中では、こま・お手玉・めんこ・けん玉・  
凧作り  
外では、竹馬・凧揚げ・あんたがたどこさ  
をして、日本の昔遊びに親しみました。



めんこ、ひっく  
り返したい！  
えーいっ！！

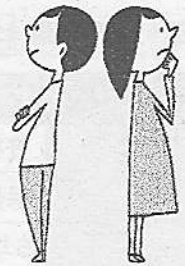


1年生「 ふゆとなかよし ～昔遊び～ 」



# 6年生

～中田小のリーダーをめざして～  
「コーチング」を学んで



リーダーとしての資質の育成をめざし、コミュニケーションゲームやワークを通して、人とかわるること、自己理解、他者理解、自分を表現すること、チームで協力し成果をあげることを学びました。

6回の授業プログラム (①聴く ②承認 ③質問 ④強み ⑤チームビルディング ⑥未来を描く)

今回の授業より、事前にイメージトレーニングをすることで、自身のパフォーマンスを高められることが分かった。またポジティブ思考が働くことで、自分のなりたいイメージに近づけることも知った。コーチングで学んだことは、自分の力を入れているバスケットにも通じる。たとえ負けそうな試合でも、相手にとっても自分にとってもプレイの成功を願うことで、次の試合の自分自身のパフォーマンスが高められるようにしたい。また、否定語はあまりつかわず、「～しよう」と実現できる自分をイメージして生活していきたい。

1組 市原 海良

ぼくは最後のコーチングの授業で、自分の脳は一つのこと集中していたら他のことが見えなくなることを知った。また、自分が「やりたい」と思うより「やる」と思った方が自分のやりたいことができるようになることにも気づいた。これからはネガティブに考えるのではなく、ポジティブに考えられるようになりたいと思った。

みんなと上手くかかわれないことも時にはあるけれど、コーチングを通して人とかかわり方や場合に応じてどうしたらよいか分かった。これからはコーチングの授業で学んだことを生かして過ごしていきたい。

1組 黒目 遼太

一つのこと集中すると他のことが分からなくなるのは本当なのだと思いました。人間関係も同じで、苦手な人に対しては、短所しか見えないのでうまくいかないことを知りました。

脳は自分と相手を区別できない。タイガーウッズ選手の話为例に相手に「外せ。」と思っていると自分も「外してしまう。」ということを知り、人に悪口を言っていると自分に言っていることと同じと教えてもらいやめようと思いました。

何かをしたいと夢があるならどうせできないというのではなく、「～する、～したい。」と前向きな言葉を自分にかけたいと思います。

3組 飯島 咲月

ぼくは、今まで、願ったものがほとんどなかったことがなかった。しかし、今日のコーチング生きていくためにいいことを教えてもらいました。

今日の内容の質問は今までと違い、「焦点をどこに当てているか」と自分が考えたことのない内容でした。自分の目に付くのは、自分の短所の部分ばかり。先生の話を知ると、「自分はだめだ。」と思っていると、本当にだめになることを教えてもらいました。これからは前向きなことを考え、よい将来を手に入れたい。

3組 藤永 深聖

今回のコーチングでの学習は、とても楽しかったです。そして頭、脳の話では自分が知っている事だったので「あっそうか。」と言う場面がとても多かった気がします。お父さんから「脳は相手と自分の区別がつかない。誰かのことを嫌いと言ったら脳はそれを自分のことだと思い、誰かを好きって言ったら脳はそれを自分のことだと思ふ。」と教えてもらったのを思い出しました。

私もたまに悲しい時に本当にそうでなくても「ついてる。ついてる。」と言うようにしています。今日の授業で大事なことを思い出した気がします。

2組 高橋 カノン

自分はマーチングをやっている今年ソロを任せられました。大会の時に「絶対失敗する。」と思い込んでソロをやったら、大事な大会で失敗してしまいました。ですが、つい最近の本番では「ソロを上手く吹け。たくさん拍手をもらう。」と思い込んでソロをふいたら2回中2回もソロを成功させ、コーチ、同級生、親、先輩方に「ソロ上手だったね。」と言われ達成感を得ました。思い込みはよいほうの思い込みをすると必ずよいことが返ってくるということがこのコーチングの授業で分かりました。

2組 下村 績希

僕は、最初はポジティブに考えて行動しても後々失敗したり、自分にとって不都合なことが起こったりするとすぐにネガティブに考えてしまい、その他のことにも消極的になってしてしまうことがあります。たとえ失敗しても、「大丈夫。」「自分ならできる。」と考えたり、成功した後のことを考えたりすることが必要だと分かった。

自分だけでなく、相手がネガティブな考えをしているときにも少しでもポジティブな考えを取り入れられるように、日々友達のことをよく見ながら声をかけていきたい。

4組 竹内 大晴

動画を見たり、隠れ絵を見たりして何かに焦点を当てるとそのように見えることが分かりました。絵では、若い人に見えたり、おばあさんに見えたりなどを実感しました。

今日の授業からイメージトレーニングが大切だと感じました。できなくても、「こうなりたい。」というイメージがあればできるようになることを知りました。これからの夢や目標に向かってがんばるとき、「できない。」や「やれない。」などのネガティブなことではなく、「できる。」と考えることが大切だと気付きました。

4組 豊田 麻友



# 3月行事予定

日	曜	学校行事等
1	水	登校班長・副班長会議(バッジ返却:中休み)
2	木	保健指導 委員会(3月分:最終)
3	金	5年生清掃作業
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	朝会
8	水	委員会まとめの発表(朝)
9	木	国際理解 閉講式
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	カウンセラ―来校 中田中出前授業(6年)
14	火	朝会 卒業式予行演習
15	水	
16	木	
17	金	卒業生を送る会 卒業証書授与式
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	春分の日
22	水	PTA 白衣修繕
23	木	大掃除 机イス移動
24	金	修了式 離退任式
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	【春休みと令和5年度始業式について】 ○さくらまつり…3月26日(日) ○春休み…3月25日(土)～4月 6日(木) ○始業式…4月 7日(金) 8時30分～ ※持ち物などは、学年だよりをご覧ください。
29	水	
30	木	
31	金	

教育相談

午前授業

## 【3月の目標】



### ☆生活

- ・身の回りの整理整頓をしよう

### ☆給食

- ・環境を整えて食事をしよう

### ☆保健

- ・健康生活の反省をしよう

## 【3月は「卒業を祝う月間」です】

最高学年として下級生をリードしてきた6年生に感謝の気持ちをこめて、卒業生を送る会の準備をしたり、お祝いの掲示物を作ったりします。卒業生へのお祝いと感謝の心で学校を満たし、卒業をお祝いします。

## 【卒業生を送る会：17日(金)】

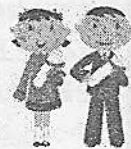
卒業式前に在校生が卒業生へ感謝の気持ちを伝えます。8時20～45分 校庭(雨天はTV)で行い、1～5年生は9時に完全下校をします。

## 【第72回 卒業証書授与式：17日(金)】

感染症拡大防止の観点から卒業生・各家庭より保護者2名・教職員及びPTA・地域の代表の参加で行います。

ご理解、ご協力をよろしく願いいたします。

また、在校生代表の第5学年児童は予行演習に参加し、当日は参加しません。



※この度、横浜市教育委員会より、卒業式におけるマスクの取扱い等について、次のとおり通知がありました。

教育委員会からは、

- ・卒業式の教育的意義を考慮すること
- ・卒業式は厳粛な雰囲気の中で行われ、児童生徒においては、歌唱等を除き、大声を発する機会や対面で会話をする場面がほとんどないことから、一定の感染症対策を講じた上で実施すれば、感染リスクが低いと考えられることを考慮して通知されています。

本校においても、換気の実施や参加者への咳エチケットの推奨、手指消毒など基本的な感染症対策を講じた上で、この通知に則って対応してまいります。

## 【離退任式：24日(金)】

24日(金)3・4校時に、修了式終了後に校庭にて行います。雨天の場合は、TVで行うため、卒業生・保護者・地域の方の参加はできません。なお、離退任者や式の開始時刻等、詳細なお知らせについては、3月下旬に改めてお知らせを配付いたします。ご了承ください。

### 【「帽子用校章」について】

新年度に向けて、新たにご準備をされる場合には、職員室にて販売をしております。

★帽子用校章…1枚70円

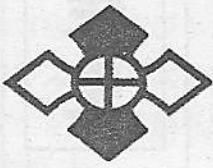
### 【白衣の洗濯について】

給食当番の後には、白衣の洗濯にご協力いただき、ありがとうございます。洗濯終了後には、アイロンをかけてお戻しいたしますよう、よろしくお願いいたします。



## 特別号

横浜市立中田小学校 学校だより 人権月間 特別号



中 田 小

### 学 校 教 育 目 標

さわやか笑顔中田っ子 思い合い ひびきあい  
共に生きる力を育てます。

令和 5 年 2 月 14 日

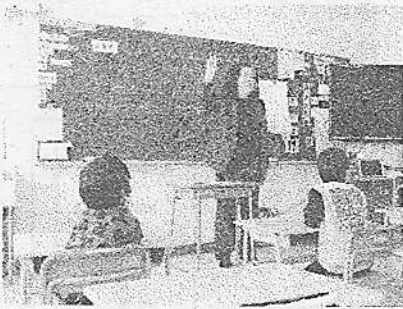
### 中田小ホームページ

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nakada/>

「人権尊重の精神を基盤とする教育（人権教育）」には、教育活動のあらゆる場面を通して、日々、人権教育を推進していくという意味が込められています。

人とのつながりから学び、自分も他の人も大切にできる子どもの育成をめざして、中田小学校では人権月間で各学年の段階に応じた様々なことに取り組みました。

各学年で人権月間を振り返り、その後、全校集会において学年代表の発表を聞いて、全校児童で学んだことを共有しました。「みんな幸せになる権利がある。身近にいる人はもちろんいろいろな人たちについて知り、みんなが幸せになるために一歩ふみ出そう。人権は、私たちのバトンリレー。みんなでつなごう。」という校長先生の言葉を聞いてふりかえり集会を終えました。本号では、人権月間での取り組みの一部をお伝えします。



## 「手話を学んでみよう」

道徳の時間に、耳が聞こえない、耳が聞こえにくい人のコミュニケーションの方法である手話について学びました。指文字表を見て、自分の名前を友達に紹介しました。

個別支援級

## 「2年生と 掃除の交流」

6、7、8、9組それぞれの学級に2年生の友達に来て、一緒に掃除をしました。ほうきの掃き方や雑巾の絞り方を教え合いながら、協力して教室をきれいにしました。「ありがとう。」「どういたしまして。」「また明日ね。」という言葉のキャッチボールもできるようになりました。



## 「1年生と ボッチャ体験交流」

1年生の友達と一緒にパラリンピック正式種目の「ボッチャ」に取り組みました。グループごとにボールを投げる順番や2回投げる人を相談して決めました。ゲームが始まると「いいね。」「ナイスボール。」「おいしいね。」「すごい。」と、グループの友達に声をかけ合いました。見学している人たちはゲームをしている人たちに「がんばって。」「ジャックボールを、ねらって。」と、応援の声が聞こえてきました。





# 一年生

まちたんけんで見つけた「はなむら」から、「共働舎ってどんなところ？」という疑問がうまれ、共働舎の萩原さんに共働舎についてお話をうかがうことができました。1年生にわかりやすいように、写真を使ってお話をしてくださいました。

「卒業式と入学式を、きれいな花でお祝いしたいね。」とフラワーアークさんと学校の花壇に花の苗を植える活動をしました。みんなで楽しく力を合わせ、花の苗を植えたり、水をかけたり、お世話をすることができました。



誰でも楽しめるスポーツ、「ポッチャ」を個別級の友達と一緒にすることができました。「ナイスボール。」など声をかけあい、楽しく仲を深めることができました。



# 二年生

★人権擁護委員の方に来校していただき、各クラスで「ぼくのきもち きみのきもち」の映像を見ました。その後、人との関わり方や気持ちについて話を聞きました。別日に体育館に集まって学年で感想や思いを話しました。

○人けんキャラバンでテレビのCDのどうがを見ました。自分がやられていやなことは、してはいけないと思いました。これからは、あいての気持ちを考えて、こまっていたら「だいじょうぶ」って言ってあげたいです。これからの生活では、友だちにやさしくします。友だちがいじめられていたら、「やめたら」と言ってあげます。

1組 田中 ゆうだい

○自分がいやだなと思ったことを言わなければ自分もいやなことをされないのだなと思いました。つぎからは、やらないようにすればすっきりするのだなと、思いました。まちがえてやっちゃったらあやまるようにしたいからがんばりたいです。

2組 手しま ゆいか

○どうがを見て、しばおがブルたろうにいじめられていてかわいそうだと思ったけど、ブルたろうにはいじめてるりゆうがあって、ブルたろうもかわいそうだと思いました。しばおとブルたろうがいれかわったとき、どちらとも心がわかりあって、どちらともあやまってよかったと思いました。だから、ぼくもけんかをしたとき、ともだちの心をわかってあげようと思いました。

3組 小林 きょうこ

○ぼくが、「ぼくのきもち、きみのきもち」を見て思ったことは、さいしょはブルたろうが、いじめをしいていたけれど、さい後にブルたろうが、シバオにあやまっていたいいと思いました。

ぼくは、2年のさいしょのほうは、ちょっと友だちがいやがることをしてしまっただけで、ブルたろうがあやまっていたのがいいと思ったから、ぼくも友だちがいやがることをしちゃったら、すぐにあやまりにいきたいです。自分がいやなことは、人にやらないようにしたいです。

4組 そね つばさ



「地域ケアプラザ」って？

目が見えないって、  
どんなせいかかな？

三年生



踊場地域ケアプラザの職員の方と、視覚障がいのある方に来校していただき、各クラスで話を聞きました。

アイマスク体験を通して、人それぞれの考え方や感じ方の違いについて学びました。

目の見えない人の生活を体験してみて、アイマスクをつけると、光を感じられませんでした。「こんな中で、感覚だけですごしているのか」と思うと、大変だと思いました。今度からは困っている人は助けてあげたいと思いました。でも、全部を手伝うのではなく、その人が自分でできそうだな、という考えをもつことも大切だと思いました。

3年1組 原島 実杏

授業では、目のこと以外にも外国の話や人の進化の話などを知りました。そして、目かくしをして、目が見えない人の体験もしました。私は目が見えるのでちょっときんちょうしました。目が見えないと大変なことはあるけど、見えなくてもできることはあるんだと気づきました。これからも自分の体を大切にしようと思います。

3年2組 阪間 夏実

アイマスクをして耳をすますと、人の声や風の音がきこえてきたので「目が見えなくても音を感じて見ることができる」と気づきました。これからは目が見えない人の助けになりたいと心から思っています。そして、さべつやいじめはしてはいけないことであり、それがせんそうにもつながってしまうことをみなさんにも知ってほしいです。

3年3組 堀 結菜

アイマスクをつけたりお話を聞いたりして気づいたことは、目が見えないと大変なことはあるけれど、その分ちょうかくを使ってできることがたくさんあるということです。しょうがいがあってもなくても、みんなが同じようにできることをさがして、人はつながれるということが分かりました。

3年4組 齋藤 優衣

四年生

4年生は、共働舎の方から人権についての話を聞き、一人ひとりが自分で考えたことをふり返りました。

人権

はぎわらさんのお話を聞いて、共働舎とはどんな場所か知ることができました。障害がある人たちに対して、「かわいそう」「かんたんなことしかできない」「大変な人たち」と思われていた時から、今は共働舎さんとなってパンを作ったり、花を植えたりと普通の人と同じように仕事を生かせることができるようになったことを知りました。またみんな一人ひとりに当たり前にある平等で幸せになる権利が大切にされていることも知りました。私の周りの友達や家族一人ひとりに同じように命があり、名前があるからこそみんなに同じようにやさしい気持ちで接していくことを大切にしたいです。

一組 加藤 真悠

はぎわらさんのお話で知ったことは、「自由」という言葉でした。私たち日本は、豊かで環境の良い国だと思っていました。ですが、それはちがっていて、とてもまずしい暮らしをしている人がたくさんいました。そこで分かったことは、「いくらしょうがいがあっても、かんたんなことだけしかできない」は、「ちがう」ということです。共働舎はいつも行っている場所だけど、こんな思いでちゃんと仕事をしていることは、すばらしいなと感じました。

一組 関根 梨沙

はぎわらさんのお話で知ったことは、しょうがいがある人々も私たちと同じように生活しているということです。また、しょうがいをもちた人々が受ける検定があり、実際にはたわいられていると知り、しょうがい者とそうではない人が「差別」無くかわらうとしていることがわかりました。

私はこれから様々な人に出会おうと思います。しょうがいをもちた人とも出会うと思います。

そういう時は「人権」を思い出して差別なく関わり、関係を深めあおうと思いました。大人になったら今私たちに「人権」を教えてくださいました方々の代わりに自分たちがしっかりと伝えていこうと思いました。

三組 多田 莉乃

私がはぎわらさんのお話で心に残った言葉は「どこで生まれてくるかが分かって生まれてくる人はいない。けれど、その場所のなかまきょうで苦しむ人がいる。しょうがいがあったり、生まれた場所によって苦しむ人がいても、それはその人のせいではない。今はまだ、世界が全て公平なわけではない」という言葉です。

私はこの言葉を聞いて、人はみんな生まれる場所や名前を選べるわけではないし、しょうがいをもちて産まれる人もいるから、しょうがいがいる人に差別をするのではなく、他の人と同じように接したいと思いました。

人はみんな違うことが当たり前のので、人と違うということで差別をしたり、偏見をもちたりしないように気をつけたいです。

四組 坂元 絢音

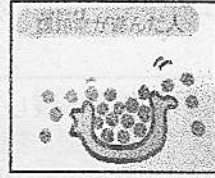
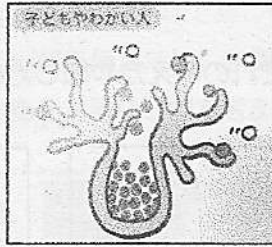


# 認知症サポーターキャラバン

五年生

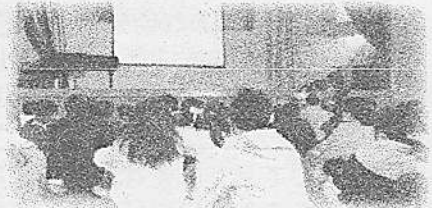


「認知症ってなあに？」聞いたことはあるけれど知っているようで知らない「認知症」について、踊場地域ケアプラザの方を招いて、お話を聞きました。「もしも自分の家族だったら…」と真剣な表情で子どもたちは学んでいました。



ビデオを見ていて、おばあちゃんは陸よりももっと辛いだらうなと思いました。  
1組 小島 高暁

認知症の人は、誰よりも本人が苦しんでいることが分かりました。これからは自分にできることは進んで協力していきたいです。  
2組 山本茉莉沙



私には祖母がいます。今回のお話を聞いて相手を理解して優しく接することを知ったので実践したいです。  
3組 古根 彩也子

人権と同じでみんな生きる権利があるので、認知症だからと、ちがう扱いをするのではなく、お互い助け合うということを一人心づいて感じるとよいと思います。  
4組 安川 由唯



六年生

☆道徳の時間に「めくみ」(拉致問題)についての啓発アニメの視聴を行いました。人権問題の一つである拉致問題について、一人ひとりが自分事として考えました。

大切な家族がいとも身近にいることは、わたしにとって当たり前のことです。ところが拉致により突然家族と引き離され、さらに異國の地で国のために働かされる現実があったことを、学習により知りました。被害にあわれた方を思うと、胸が張り裂ける思いがします。そして、それは決して過去の問題ではないことも理解しました。今でも拉致された大切な家族を救おうと、多くの国民の協力を得るために街頭演説を行ったり、拉致の被害について広めたりと、活動を続けている方々がいるのです。その現状を受けとめ、自分にできることは何か。それは、まず自分が偏見をもたず拉致問題に対する正しい知識を得て、被害に苦しむ方々がいることを身近な人に伝え続けていくことを思います。

1組 佐東 咲希

「めくみ」を視聴して、拉致にあわれた被害者の家族は、自分の大切な人が奪われて、ひどく悲しい思いをしていると思いました。そして、被害にあわれためくみさんは、自分の自由や大切な人、人生、色々なものが失われ、誰の目も構わず、孤独な思いをしていると思いました。もし自分だったらと思うと、早く家族に会いたいと思ってしまうことが起きません。そのため、このようなことは絶対にあってはならないと感じました。このアニメから拉致被害を風化させないために、色々な世代の人にこの被害にあった人はどんな思いをしているのかなど知ってもらう必要があると思います。そのため私たちができることは、拉致問題を伝えていくことです。そして、拉致問題の被害を知ってもらい、あってはいけないことだと思う人が増えて欲しいです。

2組 豊田 紗花

僕が小学一年生のころ、一番に遊びたい友達が出来なかったことがありました。友達が出来なくて僕もとても心配しました。結局、その友達の家で遊ぶ約束が出来なかったことが分かったけれど、自分も「こんなにも心配したことはないよな」と、いつか思いが通じることがありました。 「めくみ」を視聴して、もしも僕がめくみさんの家族だったらと考えてみました。中学生まで一緒にいた大切な人がいなくなることを想像すると、大きなショックと深い悲しみでいっぱいだったと思います。拉致問題について、何も僕は知りませんでした。めくみさんの家族のように、一人ひとりが真剣に問題を知って向き合う必要があると考えます。そのためにも、ニュースや新聞、学校の授業などを通して、拉致問題について考え、忘れないようにすることが大事だと思います。

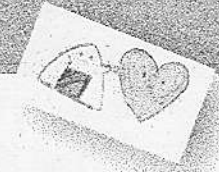
3組 西川 結作

「めくみ」を視聴し、もしも家族が帰るまでの時間なのに帰るしなかったら「きつ」といつか帰ってくるだろう。「と」の心算が狂った。一方、その後も帰って来なかったら「と」という心配や不安にもなります。拉致されてしまったら知らない国の知らない言語で話されてしまうこと。家族は生きているから分かります。不安な毎日を通してこのことを知りました。自分の家族や友達がいなくなるなんて、自分には考えられませんでした。拉致問題については、語彙の少ないイメージでなんとなく知っている程度でした。動画を視聴することで問題を捉え、深刻さを理解することができました。拉致問題を忘れないよう、今たっくさん人と関わりながら暮らしていることへの感謝の気持ちを常に心の中に入れて日々を過ごしていきたいと思えます。

4組 堺 桃夏

# おむすびつうしん(中田小地域学校協働本部だより)

横浜市立中田小学校 地域学校協働本部発行 No.13



## 令和4年度もご協力ありがとうございました！

日頃より、本校の教育活動にご協力をいただき、ありがとうございます。

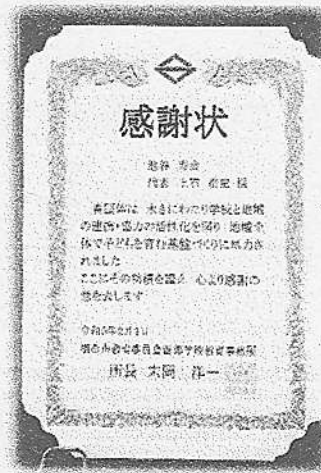
今年度も校庭除草など、できなかった活動はありましたが、登校時の見守りや飼育ボランティア、花壇等環境整備などのように年間を通してたくさんの方にご協力いただきました。本当にありがとうございました。

2月13日、14日、15日とお世話になった方々に感謝の気持ちを伝える会をもちました。登校時の見守りをしてくださっている「学援隊」「飼育ボランティア」「学校の環境整備」など、関わっていただいた方の代表の方に、児童代表が感謝の気持ちをお伝えしました。「おはなしこんぺいとう」の皆さんは、1年間

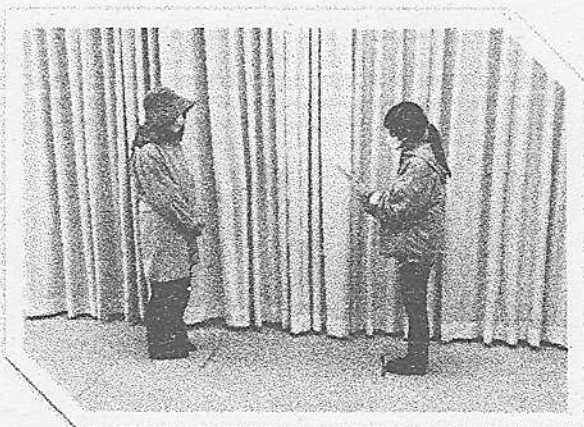
の最後にテレビ放送でメンバー皆さんによる読み聞かせをしてくださいました。子どもたちは引き込まれて聞き入っていました。

また、来年度も募集させていただきますので、保護者の皆様、地域の皆様にはできる範囲でご協力いただければ幸いです。

【学校長 中村 真弓】



池谷地区の寿会の皆様には、登下校の見守りだけでなく、学校内外の環境整備や昔遊びの講師など、長年にわたりお世話になって来ました。この度、西部学校教育事務所より表彰されましたのでお知らせします。長きにわたり、ありがとうございます。



中田小地域学校協働本部だより (不定期発行)

横浜市立中田小学校 地域学校協働本部

〒245-横浜市泉区中田南4-4-1 045(802)1902

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nakada/>



### 「地域学校協働本部」とは？

従来の地域と学校の連携体制を基盤として、より多くの幅広い層の地域住民、団体等が参画し、緩やかなネットワークを形成することにより地域学校協働活動を推進する体制です。「地域学校協働本部」は学校のニーズに合わせてボランティアを集めたり、地域からの要望を調整して学校に伝えたりします。横浜市では、一定の講習を受講した学校・地域コーディネーター（地域学校協働活動推進委員）が配置された組織が「地域学校協働本部」として活動し、学校・地域コーディネーターが中心となって、地域で運営していきます。これまで、そして現在中田小でボランティアとしてご協力いただく皆さまが緩くつながる組織とお考え下さい。

中田中学校、東中田小学校、中田小学校の三校での「学校運営協議会」と「地域学校協働本部」が、地域と学校の目標を共有し連携・協働していきます。

## 令和5年度 中田小学校 飼育ボランティア登録用紙

4月以降の、飼育ボランティアを募集いたします。

飼育委員会の児童が登校しない期間にウサギの世話をしていただける方のご協力をお願いいたします。期間は通年ですが、土曜、日曜のうちどちらか1日と長期休業中に来校いただき、ウサギの世話をお願いします。お願いする日については、ご提出いただいた方と調整させていただきます。ご不明な点は副校長までお問い合わせください。

この登録用紙は、3月10日までに担任にお渡しください。地域の皆さまは、電話連絡または学校の郵便受けに投函してください。個人情報のため、封筒に入れてご提出いただければ幸いです。

（3月10日以降も随時受付していますので、ご協力いただけるときにご連絡ください。）

お手伝いいただける方のお名前 【 \_\_\_\_\_ 】

在籍児童名（ 年 組 \_\_\_\_\_ ）（ 年 組 \_\_\_\_\_ ）

連絡先 TEL（ \_\_\_\_\_ ）住所（ \_\_\_\_\_ ）

可能なところに○を付けてください

（ \_\_\_\_\_ ）土・日のうちどちらか（ \_\_\_\_\_ ）長期休業中（ \_\_\_\_\_ ）どちらも可（ \_\_\_\_\_ ）年末年始の預かり

～連絡事項や疑問点等があればお書きください。～

※ ご提出いただいた個人情報は、ボランティア調整のみでの使用とし、年度末に学校で破棄いたします。

令和5年2月吉日

保護者の皆様  
地域の皆様

横浜市立中田小学校  
校長 中村 真弓  
PTA会長 杉本 彦一郎  
校外委員長 遠藤 芳実

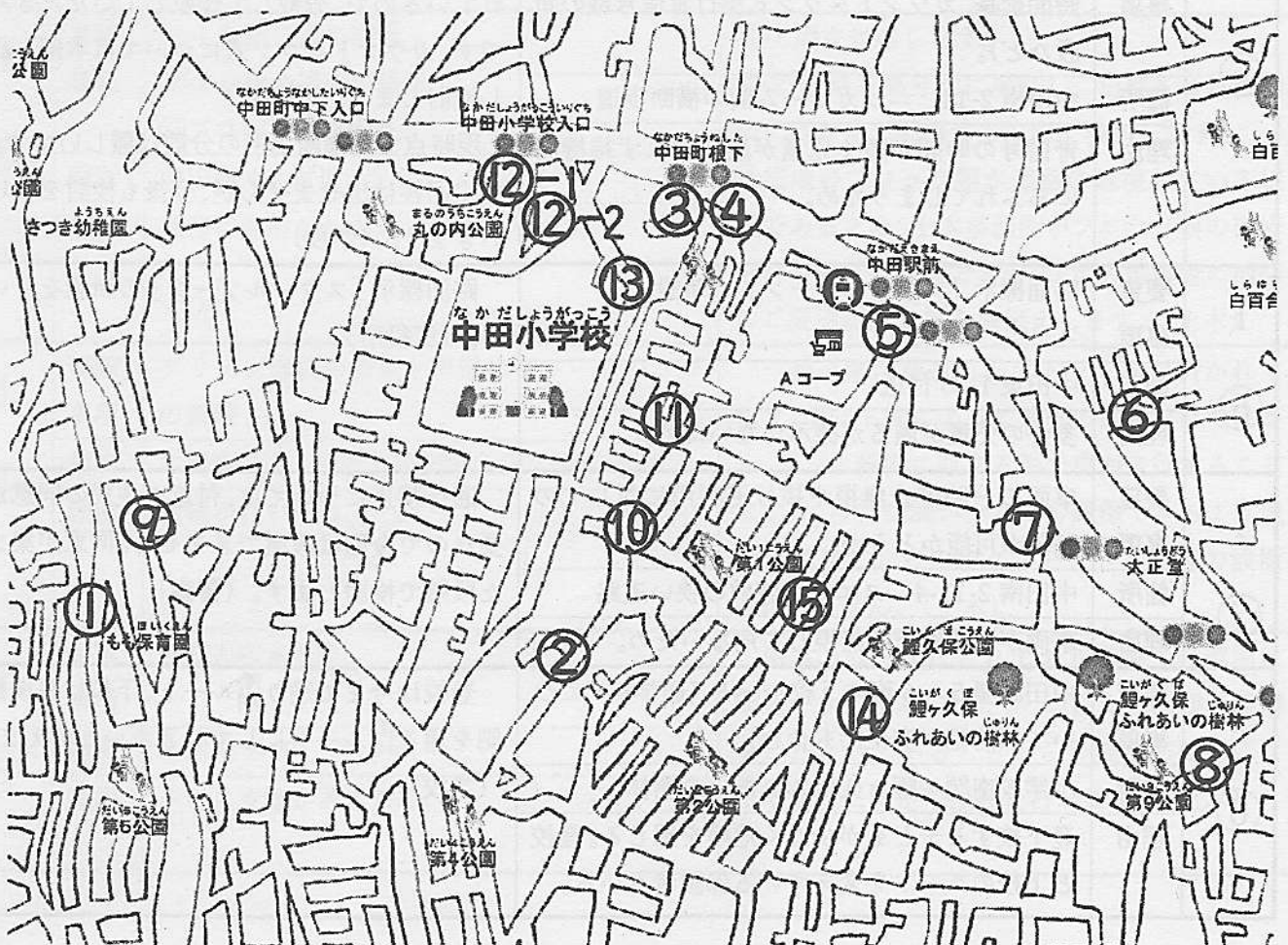
## スクールゾーン対策協議会のご報告

いつも子ども達の安全のためにご協力いただきありがとうございます。

6月20日(月) 令和4年度スクールゾーン対策協議会が開催されました。昨今の社会情勢を鑑みて規模を縮小しての開催となる中、ご出席いただきました自治会・町内会の皆様には心よりお礼申し上げます。また関係者の皆様のご協力により意義のある協議会となり感謝しています。当日審議が行われました改善要望(Ⅰ)、ならびに書面のみでの改善要望(Ⅱ)について関係機関より回答をいただきましたので、ご報告いたします。

今年度要望があげられた箇所は、①下村、②南よつ葉、③④東池谷、⑤⑥ひがしが丘、⑦東原、⑧⑭中田踊場、⑨中下、⑩南よつ葉・南桜・南親交会、⑪南桜、⑫⑬根下、⑮南親交会です。

住所と地図を合わせてご確認ください。





【 中 田 】 小学校 スクールゾーン改善提案事項回答書 (令和4年度) No.1

要望 番号	要望事項・箇所・理由		回答内容(担当機関)
I ①	要望 事項	「横断歩道」の新設、または路面標示「スクールゾーン」の新設	・横断歩道新設には、横断者の待機場所が必要 なため、設置できません。(警察) ・路面標示「スクールゾーン」の新設を 行います。(区役所)
	箇所	中田西 3-15 長月橋付近	
	理由	ドライバーへの注意喚起をするため。	
I ②	要望 事項	子どもが出てくるので、車からわかるよう何か 標示してほしい。	ご要望に直接対応できる路面標示はありま せんが、要望箇所につながる道に路面標示「ス クールゾーン」の新設を行います。また、プレ ート「とび出し注意」の交換、新設があればプ レートの提供をします。適切な設置と維持管理 をお願いします。(区役所)
	箇所	中田南 3-24-23 付近	
	理由	見通しが悪いので路面標示等で対策してほし いから。	
I ③ ④	要望 事項	③中田町根下交差点「右矢印」または「時差式 信号」の新設 ④外側線の新設	③信号機の右矢印時差式は右折帯に右折でき ない車両が停滞している場合に設置を検討し ます。現時点で設置の予定はありません(警察) ④通行スペースという趣旨ではありませんが、 信号待ちの車が建物側へ寄せてくるのを抑制 するために外側線を設置します。(土木)
	箇所	中田南 4-1-43 付近	
	理由	③子ども達が渡り切れないため。 ④歩行者の通行スペースを明示するため。	
I ⑤	要望 事項	信号の時間調整(登校時間帯の歩行者青信号の 時間延長、カウントダウン式歩行者信号機の新 設など)。	・信号の秒示については十分な時間が設けら れているので、分散して登校していただきたい です。カウントダウン式については本部と調整 し検討します。(警察) ・現時点では横断場所の分散は難しいです。今 すぐ回答は出せませんが、今後も検討を続け ていきます。(学校)
	箇所	中田南 2-14 ニッカホーム前の横断歩道	
	理由	青信号の時間が短く児童が渡り切れず待機場 所にあふれてしまうため。	
I ⑥	要望 事項	路面標示「スクールゾーン」の新設。	路面標示「スクールゾーン」の新設を行いま す。(区役所)
	箇所	中田東 1-33 付近	
	理由	多くの児童が通るが標示がないため。	
I ⑦	要望 事項	車両の一時停止無視や抜け道利用に対しての 制限が可能かどうか。	通行禁止については、付近の住民の同意が必 要なので今回は設置できません。同意が集ま った段階で検討します。(警察)
	箇所	中田南 2-11-4 スエヒロ館前の狭い道路	
	理由	車両が一時停止を無視して危ないため。	
I ⑧	要望 事項	中田踊場 5・6 班の下校ルート(通学路)につ いて(防犯・安全面も含む)	登校は今まで通り <sup>南</sup> ルート、下校は長後街道 側を通る <sup>正</sup> ルートにしていきたいと考えます。 (学校)
	箇所	小学校南門～鯉ヶ久保ふれあいの樹林	
	理由	登下校する子どもが少なく危険を感じる。登校 と下校のルートを変えている保護者もいる。	

【 中 田 】 小学校 スクールゾーン改善提案事項回答書 (令和4年度) No.2

要望 番号	要望事項・箇所・理由		回答内容(担当機関)
II ⑨	要望 事項	白線の新設	外側線新設のご要望という認識で回答します。当該道路は見通しが良く、道路の幅員も確保されており、外側線を設置することで車が走りやすい環境になってしまうことが考えます。外側線の設置は効果的ではないという判断で白線の新設は行いません。(土木)
	箇所	中田西2丁目 中下青少年広場脇道	
	理由	白線を新設することで、ドライバーに注意喚起をしたいため。	
II ⑩	要望 事項	⑩-1・3「グリーンベルト」と「白線」の補修 ⑩-2・4「止まれ」と「停止線」の補修	⑩-1・3 区内の他の要望と比較すると、視認性は確保されているという判断になるので、今回は経過観察とします。(土木) ⑩-2・4 順次補修します。(警察)
	箇所	中田南3-22-1付近中田第一公園坂下の三叉路	
	理由	薄くなっているため。	
II ⑪	要望 事項	樹木の伐採、またはカーブミラーの移動	現場を確認したところ、カーブミラーを必要とする距離において視認性は確保されています。また、移設等により遠くからの視認性を向上させた場合、速度を落とさず通過し、死角にいた人と接触する危険性が高まる可能性があります。以上のことから本件は、経過観察とします。(土木)
	箇所	中田南3-15付近	
	理由	車からカーブミラーが見づらいため(手前に木がある)。	
II ⑫ ⑬	要望 事項	⑫-1 側溝の穴の補修 ⑫-2 白線や道路の補修 ⑬ブロック塀の補修	⑫-1 順次対応します。 ⑫-2 道路を部分的に補修し、白線も道路の補修に合わせて補修する方向で検討します。 ⑬民地のブロック塀が道路に越境している状況であるため、土木事務所がブロック塀の補修を行うことは困難ですが、民地の地権者に補修のご要望がある旨をお伝えします。(土木)
	箇所	中田南4-3付近	
	理由	通行に危険なため。	
II ⑭	要望 事項	グリーン塗装の新設と車道にイメージハンプの新設	当該道路は減速を促すドット線が引かれており、ドット線によって速度の抑制だけではなく、ドット線内に収まる形で車が走行することにより、歩行空間が少しでも確保できるよう現状対応しているのでグリーンベルト等の設置は行いません。(土木)
	箇所	中田南2-4-3付近 中田鯉久保公園前道路	
	理由	道幅が狭いため。	
II ⑮	要望 事項	民家の樹木剪定	樹木の剪定がなされており道路への越境は確認できませんでしたが、以前から同様の陳情をいただいていることから今後も必要に応じて地権者に剪定の依頼を行います。(土木)
	箇所	中田南2-18	
	理由	歩行に支障があるため。	